

令和8年度 第1回小糸・清和地区公民館運営審議会 会議次第

日時 令和8年5月14日（木）

午後3時から

場所 清和地域拠点複合施設

おらがわ 会議室1

1. 開会

2. あいさつ

3. 委嘱状交付

4. 委員自己紹介

5. 職員紹介

6. 議題

（1）公民館の使用料金について

（2）令和8年度公民館事業及び予算について

7. その他（事務連絡）

（1）今後の会議予定について

第2回 9月 4日（金） 会場：小糸公民館 講義室

第3回 12月17日（木） 会場：清和公民館 会議室1

第4回 3月 4日（木） 会場：小糸公民館 講義室

（2）君津地方公民館運営審議会連絡協議会について

8. 閉会

公民館の使用料について

生涯学習文化課

1 概要

公民館は公立学校と同様に教育機関に位置づき、学習、交流による市民の主体的なコミュニティ形成の基盤として、本市では、すべての市民に開かれたものであるよう、市民の社会教育活動、地域活動等について料金を無料としてきた経緯があります。

しかし、昨今の社会情勢や財政状況もあり、公共施設の適切な料金負担のあり方が重要な課題となる中、公民館の使用料金についても検討する必要性がでてきました。

つきましては、関係審議会の皆様にご意見を伺いながら検討を進めてまいりたいと考えております。

2 使用料金徴収の必要性

本市では、さまざまな公共施設の使用料を、地方自治法第225条および第228条に基づき条例で定め、使用者に一定の負担をお願いしています。

本市「公共施設使用料の見直しに関する基本方針」では、「近年、少子高齢化や人口減少により税収の大幅な増加は見込めず、一方で社会保障費や公共施設の老朽化対応など財政需要は増加」し、「原材料費やエネルギーコストの高騰、人件費の上昇により維持管理・運営コストも増大」する中、「デジタル化やライフスタイルの多様化により利用実態や市民ニーズが変化し、従来の使用料体系が現在の状況に合わない場合もあり、公平性や透明性の観点から見直しが必要」「将来にわたり持続可能な公共サービスを提供するためには、施設の在り方を見直しとともに、受益者と非受益者の負担の公平性を確保し、利用者には受益に応じた適切な負担をお願いすることが不可欠」としています。

3 公民館について

「基本方針」では、法令等で料金等が定められている場合を除く公共施設について、個別の施設使用料の検証を行い、持続可能で公平性の高い公共施設の運営を目指すとしており、公民館も検討を行う施設に含まれます。

公民館は、市民の学びと交流の拠点として重要な機能を持つ施設ですが、光熱水費など相応の経費がかかっており、使用する人とならない人の公平性の点からも、使用料金の検討が必要となっています。

参考 1 近隣市の使用料例（比較可能な部屋を抜粋・生涯学習文化課調べ）

	貸出部屋など	料金（1時間）	備 考
君津市	会議室系	0 円	160～440 円 ※1
	多目的ホール系	0 円	753～1,080 円 ※1
	調理室	0 円	430～440 円 ※1
富津市	会議室系	310 円・730 円 夜間 340 円・800 円	
	多目的ホール系	3,140 円 夜間 3,450 円	※2
	調理室	620 円 夜間 680 円	
袖ヶ浦市	会議室系	230～650 円 夜間 350～910 円	
	多目的ホール系	650 円 夜間 910 円	※2
	調理室	650 円 夜間 910 円	
木更津市 ※3	会議室系	150～600 円	
	多目的ホール系	600～1,500 円	
	調理室	150～400 円	

※1 午前中 9 時～12 時の「目的外使用」料金を 1 時間換算した参考値。

※2 別途客席ホール仕様の大ホール（650 人～1,000 人対応）あり。

※3 令和 8 年 4 月からコミュニティセンター化

参考 2 近隣市の公民館使用料収入額（令和 6 年度決算額全体）

君津市 8 1 7, 6 3 0 円（目的外使用分）

木更津市 1 1, 3 9 0, 5 6 9 円

富津市 1, 1 6 8, 7 2 0 円

袖ヶ浦市 7, 2 9 7, 9 7 0 円

参考 3 君津市の公民館光熱水費（令和 6 年度決算額）

君津市 3 5, 8 8 9, 0 0 0 円

参考 4 令和 7 年度実施アンケートに寄せられた声（別紙）

公民館の開館時間、使用料金等についてのアンケート（まとめ）

調査期間：8月18日（月）から9月30日（火）まで

調査及び回答方法：市内公民館にポスター掲示、君津市ホームページ及び君津市公式SNSへアンケート調査について掲載し、市民、公民館利用者等に市内公民館に設置したアンケート用紙による回答もしくはインターネットからアンケートに回答をしていただく。

回答数：531件

留意事項：調査結果の「N」は全体の数、「n」は特定の項目で回答を得た人数を表しています。

「その他」記載および自由記述欄の回答は、一部内容を損ねないよう表現を編集しているものもあります。

設問：① ご回答者の年代とお住いの地区についてお尋ねします。

- ・①-1 年代（選択式）
- ・①-2 地区（選択式）
- ② 日頃公民館をどのくらいお使いですか（選択式）
- ③ 休館日、閉館時間の見直しについて、お考えに近いものと、理由を教えてください
 - ・③-1 お考え（選択式）
 - ・③-2 理由（選択式、複数回答可）
- ④ 「③」でイ～エの回答をされた方にお尋ねします。
 - ・④-1 ③で「イ」か「ウ」に回答の方、休館はア～ウのどれがよいですか（選択式）
 - ・④-2 ③で「ウ」か「エ」に回答の方、閉館時間は何時がよいですか（自由記述式）
- ⑤ その他、休館日や閉館時間についてのお考えがあれば記入してください
- ⑥ 施設の使用料へのお考えと理由を教えてください
 - ・⑥-1 お考え（選択式）
 - ・⑥-2 理由（選択式、複数回答可）
- ⑦ その他ご意見など

※丸数字はアンケートの質問番号です。項目に関連する質問は、「①-1」のように表記しています

- ・君津で唯一、生涯学習センターだけでも「休館日無し」を維持してほしいです

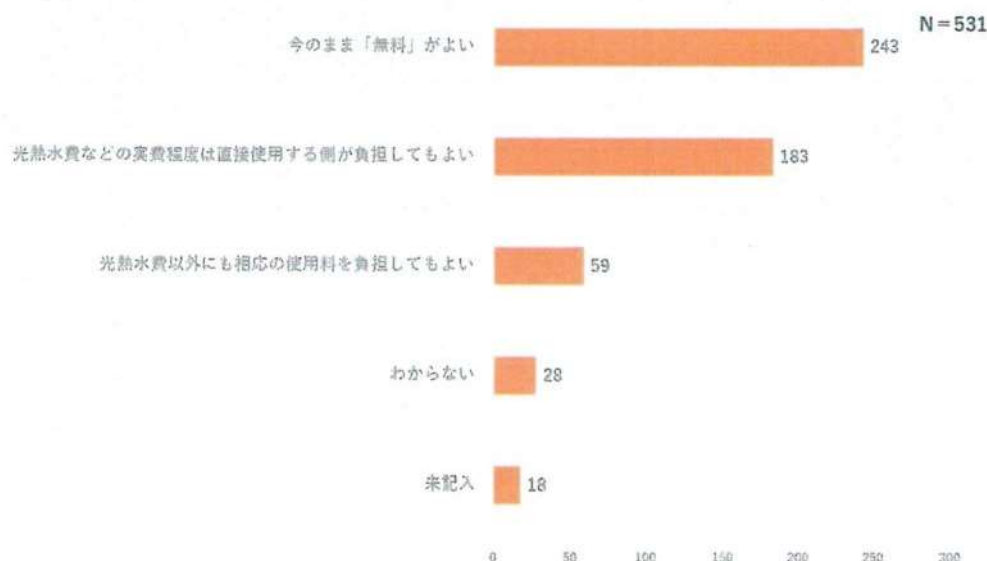
〈その他〉(13件)

- ・コストの削減を図る
- ・経費節減は大事
- ・現状にあわせた検討が必要
- ・人権費削減効果が期待できる。その分、施設設備の適正な維持管理や、サービスの充実が図れる
- ・税金を支払う世代が使いやすいようにして欲しいです
- ・仕事を持つ方の公民館活動時間が制限され、さらに減少するのではと心配します。しかし、活動の方法を各団体が見直す良い機会でもあります
- ・日曜を休みにすると現役世代が公民館を使えない。現役世代への宣伝等がもっと必要ではないか
- ・選挙等で閉館時間を早めるのは反対。あくまで通常使用のみ
- ・地域活動の頻度と公民館で働く職員の仕事量が見合っていない。職員さんは人手不足で夜でも地域の為と色々な活動に参加してくれている姿をみている。一般企業ならかなりブラックな人の使い方をしているように感じられる。地方公務員も働くひとりの人であり、労働者として尊重される立場にあると思うので、処遇改善を希望します。その上で地域とのふれあいを考えてほしいと考えます
- ・夜間遅くまで、対応するのはスタッフさんも大変でしょう
- ・公民館の人達に負担をかけたくありません
- ・公民館の人達に負担をかけたくありません
- ・館員各位、関係者の負担過剰の無いようにしたい

3 使用料金について

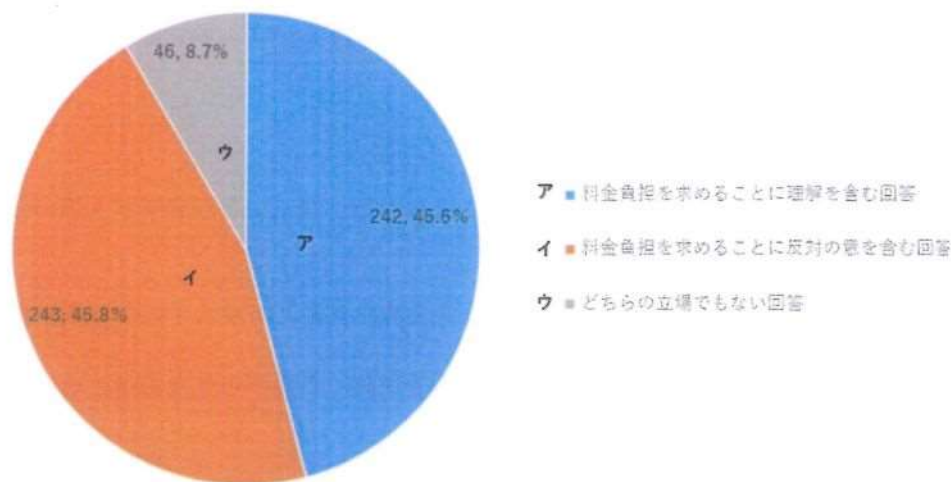
⑥ 「現在、公民館は、サークル・グループ活動など市民の社会教育活動や地域活動は使用料無料ですが、光熱水費、施設維持等に相応の費用がかかっており、使用される方に一部ご負担いただく必要があると考えております。そこで、施設の使用料へのお考えと、理由を教えてください」(※現在、企業の使用などは別途有料となっていますので、この質問には含めません)

⑥-1 考え(単一回答)



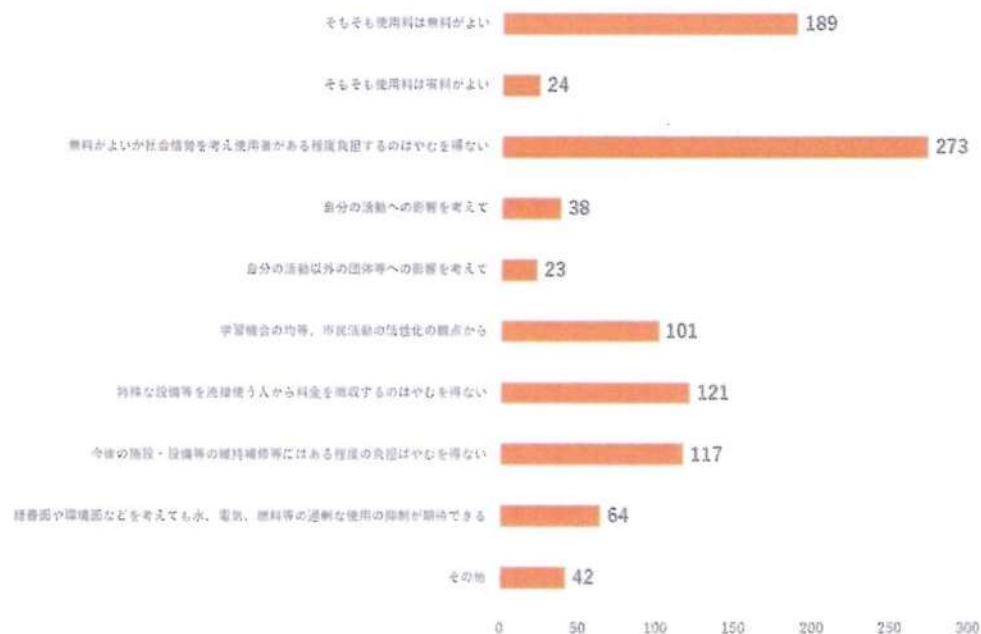
	件数	割合
今のまま「無料」がよい	243件	45.8%
光熱水費などの実費負担は直接使用する側が負担してもよい	183件	34.5%
光熱水費以外にも相応の使用料を負担してもよい	59件	11.1%
わからない	28件	5.3%
未記入	18件	3.4%

【上記回答から】



	件数	割合
料金負担を求めることに理解を含む回答	243件	45.8%
料金負担を求めることに反対の意を含む回答	242件	45.6%
どちらの立場でもない回答	46件	8.7%

⑥-2 理由(複数回答)



	件数	割合
そもそも使用料は無料がよい	189	19.1%
そもそも使用料は有料がよい	24	2.4%
無料がよいが社会情勢を考え使用者がある程度負担するのはやむを得ない	273	27.5%
自分の活動への影響を考えて	38	3.8%
自分の活動以外の団体等への影響を考えて	23	2.3%
学習機会の均等、市民活動の活性化の観点から	101	10.2%
特殊な設備等を直接使う人から料金を徴収するのはやむを得ない	121	12.2%
今後の施設・設備等の維持補修等にはある程度の負担はやむを得ない	117	11.8%
経費面や環境面などを考えても水、電気、燃料等の過剰な使用の抑制が期待できる	64	6.5%
その他	42	4.2%

使用料金について「その他」に記入されたもの(32件)

〈現状維持を求める・有料化反対の意見〉(11件)

- ・誰もが気兼ねなく行ける場所として身近にある公民館は必要不可欠な場所だと思います。今の状態で続けていただければと思います
- ・今のままで楽しい
- ・市の努力が足りない。十分な努力や工夫をしないまま、安易に市民にさらなる負担を強いるのはいかがなものか
- ・誰もが気がねなく行ける場所として、身近にある公民館は必要不可欠な場所だと思います。今の状態（無料）で続けていただければと願っています
- ・公共の場なので無料にしてほしい
- ・税金を納めているのだから、公共施設を利用するのに使用料を負担する必要はないと思います。
- ・無料だから利用しやすい。有料になったら利用者減るのでは
- ・公民館使用者の価値は有料以上に有意義であり、無料は当然です
- ・君津市民は相応の税金を納めているのだから、公共の施設を利用するのに使用料を負担する必要はないと思います
- ・市民の文化的活動、心身の健康のための活動を応援するのが市の役割なのではないか。そのための公民館なのではないか。他の自治体が利用料を取っているからといった考えでの安易な導入はどうかと思う。本来応援されるべき活動が縮小され、活発な雰囲気自治体ではなくなると考える
- ・税金でまかなうべき（企業の支援、国からの補助を含む）

〈料金の在り方への意見〉(9件)

- ・市の予算を何に使うのがベストか？社会教育の充実をどう考えているのか？君津市をどんな市にしたいのか？市民利用者が納得する有料化を
- ・負担が大きいと活動より撤退する人も出て、全体的に個人の人生を阻害するので、税の無駄使いがないかをまず点検することが必要ですね。その上で、利用者負担を検討することを考えます
- ・高校生以下は無料で
- ・1h150円で貸している施設が同じ館内に有るのに一方では無料というのはおかしい。同じ料金で一部屋単位で貸すのが良い。館に登録して有り、草取りとか清掃等に参加している団体の利用は無料にしても良い
- ・18歳高校生までは無料で
- ・ロビーで本を読むだけの利用や例えば味噌作りなどのように、いろいろな（水や火力、電気等）ものを使う利用も一律というのも如何とは思いますが…
- ・使用内容により水・ガス・電気等多いサークルには別に多く使用料を負担してもらえば良いのでは
- ・子どもから、一人暮らしの方からは使用料は取れない
- ・サークル活動で公民館を利用しているが、メンバー内でもさまざまな考えの方がいると思われるため、グループ内で議論することから始めないといけないので、今のところではどうすべきかは、分からない

〈料金を払うことを可とする意見〉(6件)

- ・市の税金で運営されている施設ですから無料はとてありがたいのですが、公民館施設を市民が平等に使用しているとは言えません。私のように市外者も使わせていただいています。使う側が応分の負担は当たり前だと思います
- ・受益者負担は当然だと思う
- ・税金が使われていると思うと、全く使用しない人との公平化を図るため、多少の負担はやむを得ない
- ・年間使用料 千円/人 を考えてもよいと思う
- ・今後の施設・設備等の維持補修等にはある程度の負担はやむを得ない
- ・経費の負担が必要であるなら、ボランティア活動以外のサークル団体等に対して相応の費用負担をお願いするのは当然と思う

〈その他〉(6件)

- ・維持費は大変だと思いますが地域交流センターなので
- ・有料化すると徴収する人件費が負担になる
- ・光熱水費の内訳が欲しい
- ・過剰な使用があるのか？
- ・日中、天候の良い日は廊下の電気は消した方がいいのかなあとと思います
- ・いずれにせよ、長く安定的に活動できるよう配慮が望まれる

⑦「その他ご意見など」(全 120 件)

〈料金・開館時間現状維持を求める意見〉(6 件)

- ・利用者の立場としては現状を続けて欲しいです。しかし、今の社会状況を考えると、検討する時期なのかもしれません。市には頑張って欲しいです
- ・税金は本来住民のためにこそ遣うものです。その原点を忘れないようにしたい。利用条件を狭めることは民主主義に反します
- ・今のままで楽しいので変えないで欲しいです
- ・社会福祉や寝たきり老人、孤独な老人を作らないためにも現状を維持することを強く願います。
- ・こういった形で市民からお金を取るのはどうかと思います。私はサークルを運営している代表ですが、健康増進や市内で友達を作る環境づくりのために、頑張ってやっています。応援されるならまだわかりますが、こういう考え方は本当に酷いです。アンケートの中身も開館時間短縮や「やむを得ない」や「有料」等、お金を取ることを正当化させる言葉の方が選択肢に多いことに驚いています。税金を支払っている現役世代の市民（子どもなし）としては、もっと目に見えた身近なサービス（祝日の公民館開館など）を増やして欲しいくらいなのに。割り当てる予算の不足をお金を取ることで解決しようとししないでください。公民館は市民にとって身近な施設なので、予算は配分の優先度を上げて良いくらいです。また、利用料を取るとなると、それはどのように管理されるんですか？スタッフの皆様の仕事が増えるのでしょうか？人を増やしてその作業をさせるのでしょうか？システムを導入して毎年利用料を支払うのでしょうか？利用料を取ろうとすると、労力やお金がかかりますね…。かかるお金は利用料として集めたお金から差し引かれるのでしょうか？その残ったお金で一体どのくらいのことができるのでしょうか？諸々の課題があると思います。なお、開館時間短縮は論外です。地域の活動の停滞、雇用喪失に繋がる恐れがあります。そうすると、公民館自体が不要になってきます。公民館は市役所の出先機関としての役割もあるのではないのでしょうか？公民館の利用者（市民）からお金を取るのではなく、予算案を見直すなり、市民以外の収入源の確保を検討して頂きたいです。取りやすいところから取らないでください
- ・利用者の立場としては、現状を続けて欲しいです。しかし、今の社会情勢を考えると検討する時期かも知れません。それでも公共利用施設の立場としては、市に頑張って欲しいと思います

〈何らかの費用負担は可・やむを得ないという意見〉(14件)

- ・月に5週あっても3回しか利用できない。4回利用できないか。使用料は払って当然です
- ・定額が良いのでは。有料になったら個人利用も可能にして欲しい
- ・一人500円程度であれば集めてもよいのではと思います
- ・始めは抵抗あるかもしれませんが、慣れていくと考えます。使用料は利用してない市民を思うと実費程度は必要。維持管理費は市が負担すべきだと思います
- ・すべての物が値上がりしている現状、トイレの水だけでも大変なことである。ある程度の使用料は取るべきである
- ・いつもありがとうございます。修繕費、少しくらいでしたら負担しますので、お申しつけ下さい
- ・光熱水費は1回100円程度、払っても良いのではないかとと思う
- ・1人500円位までであれば集めてもよいのではと思います
- ・経費負担は少額でいいと思います。利用者離れにならない程度の少額で
- ・公民館の利用者負担は、他の市町はとっくに始められているのに、何故君津だけ無料か疑問に思っていました。もっと早くやるべきではなかったか。それほど君津は財政に余裕があるのか、不思議だった
- ・使い易い施設なので、多少の制限や負担はやむを得ないので長く使えるよう配慮して欲しい
- ・公民館のように皆が集まれる場所は必要なので、ある程度の負担は必要だと思います
- ・月に5週あっても3回しか利用できないが、月5週ある時は4回利用できないか？利用料は払って当然です
- ・無料を望むが、有料化もやむを得ないとは考えます

〈負担、料金のあり方についての意見〉(37件)

- ・使用料を取ることは賛成ですが、館（周南公民館）は老朽化が著しく、バリアフリーにも対応していないので、使用料が必要なら利用を控えようとする人もいて、利用者減になるのでは？と懸念されます。新しい建物なら使用料を払っても納得して利用するのではないかと思います。早期の建て替えを強く希望します
- ・相応の負担を使用者が負担することはやむなしと考えますが、卓球台など傷みのひどい設備の更新をお願いしたい
- ・一週間前迄の必ず予約を辞めて欲しい。以前、市民を集めて他所の方に来て頂いた町おこし計画の時にその旨を伝えたら「そんな事をしているのですか？」「はい、空いていても『一週間前迄なんですよね。とりあえず今回はいいですけどちゃんと守ってください』と嫌味を言われます。」との事に、「いや、確認してそのような対処はしないようにしていきます。」と当時の公民館の長だか市役所の方かは忘れましたが、その場で宣言していましたがそれから一向に変わっていません。あれはどういう事だったのでしょうか？空いているならば、使用させるべきだし今はwebでも予約が出来るので、もう前日でも可能ではないのでしょうか？何故一週間前にこだわっているのか、わかりません。利用金額については、現状でいいと思いますが、調理室の使用については通常の部屋と違い、水道やガス等を多く使用する為、水道光熱費は徴収していいと思います。これを他の部屋と同じだと逆に不公平に思います
- ・市外の方が利用するには有料。もし有料にするなら美化活動などの協力は出来ない
- ・実費となるといくら？となるので、定額が良いのではないのでしょうか？有料とした場合は、個人利用も可能となるのでしょうか？可能にしてほしいです
- ・参加人数の多少により個人負担に差が大きく出るので、個人負担を一律にする方向が活動を阻害しないと考える。1人1hあたり100円程度が妥当と考える
- ・利用料金について、〇円/hとされると長期利用者の負担が多くなるので、年間利用料金が高くないようにして欲しい
- ・調理をする場合はある程度負担があっても良いと思います
- ・毎週利用しているサークルの会場使用料は、出来れば毎回利用時負担ではなく月1回の負担にして頂くと有り難いです
- ・冷暖房費として金額により考慮したい（月500円位、負担できます）
- ・有料化は良いが、活動できなくなる団体が出ないか？その点を考えてからにしてください
- ・使用料は社会教育活動、地域活動、公共性の利用は無料で、サークル・グループ活動などはある

- 程度負担するのも良いかと思う。市外の方の利用は有料でも良いと思う
- ・子ども達の遊び場や学生の自習スペースなどは、無料で提供してあげたい
 - ・有料にする場合の金額によっては利用を考える
 - ・君津市は、公民館等が多く、維持管理が大変だと察するので、ある程度は仕方ないと思うが、市民(特に高齢者)の社会教育活動の意欲が削がれたらなんにもならないと思う
 - ・昨今の状況を考えると有料もやむなしと考える。ただ有料になると、利用者で作り上げる文化祭などの開催に影響が出るかも。「使わせてもらっている」から「使ってやっている」と利用意義に変化が出ると、非協力的になる可能性がある
 - ・一律に有料化してしまうと、既存団体の継続的な活動ができなくなる恐れがある。仮に有料にするにしても、用途によって判断する形をとって欲しい
 - ・誰もが自由に学習できる場所は必要。ただ、有料の日や有料の場所など区別化して設けることは良いと思う
 - ・特別な施設を使ったりした場合に料金を取っても良いのでは
 - ・ロビーは無料にして空調も入れていこいの場にはするべき
 - ・学生さんなどは無料でよいと思う
 - ・子どもたちが集まって遊ぶ時等、有料だと出来なくなる事もある。せめて、子どものみの使用時は現状のまま無料がよい
 - ・陶芸は大量の電気を使用しているので、チェックが必要では
 - ・市の予算を何に使うのがベストか？・社会教育の充実をどう考えているのか？・君津市をどんな市にしたいのか？市民・活用者が納得する有料化を！！
 - ・現役時代は、公民館など通えない状態でしたが、退職後は憩いと勉強にと使わせてもらっています。長く使用できる様に施設料を考えるとよいと思います
 - ・個人の生涯学習の為の利用なら有料は当然。コストに喰われる徴収だとしたら意味なし。現状の公民館は対話不足、アンケートだけでなく、対話の時間を
 - ・富津市、木更津市等は使用料(時間別)に取っています。参考にされては！
 - ・公民館の維持費がいくら掛かっているか、紹介してはどうでしょうか？
 - ・休館日や時間短縮などできることをやってみてから、有料か無料かの検討をして欲しい！2時間ほどの利用では、エアコンと照明は使いますがトイレは使いません！調理室など是有料にすることも考えないと！
 - ・持続可能な運営方法が必要である。予算や職員の確保など地域差がでてはいけないと考える。
 - ・地域ごとの条件が違うのでその点を考えてほしい
 - ・もし使用料の一部負担が使用者になるようなら 使用団体は一律負担すべきで免除される団体があってはならないと思います
 - ・いつでもどこでも誰でも学べる権利としての社会教育の環境醸成をするのが自治体の責務だと思う。開館時間や使用料金の見直しに当たっては、社会情勢の変化によって変えるべきところと変えてはいけないところをしっかりと見極め、市民の声を聴きながら、慎重に進めるべきである。「他自治体がやっているから」を理由に安易に話を進めてしまつては、自治体の責任放棄だと思う
 - ・安易に木更津に倣わず、努力や工夫をして欲しい。ネーミングライツを募集しているようですが、公民館が対象に入っていないのはなぜですか？他の自治体で対象にしているところはありませんが…。身近な公民館が募集したら、地域に根差した企業が申込み可能性もあるのではないのでしょうか。また、申込み様にPRするのが市の仕事なのではないのでしょうか？広報の方の動きを見ますと、SNSの活用などイマイチで、安易に市民に頼ろうとしている様に感じます。市担当者全体に言えることなのではないのでしょうか？安易な方法を選ぶのではなく、もう少し努力して欲しいです。
 - ・有料となった場合の事務処理など職員の負担についてどう考えているのか
 - ・君津市に住み、孤独に子育てをしていた時、公民館で人とつながり学ぶ機会に恵まれました。「君津市は魅力ある講座がたくさんあっていいね」と近隣市の方から言われたものです。親子共にお世話になってきた君津市の公民館には感謝の思いでいっぱいです。今、社会教育指導員や家庭教育指導員も採用されなくなった上、公民館の運営問題にも対応しなければならない職員の方々の苦労は相当なものだと思います。社会教育に関わるサービスの縮小、利用者の負担もやむを得ないのかもしれない。ただ最近、「君津市のお金の使い方」に疑問を感じている市民の声を耳にす

ることも多いです。「社会教育(生涯学習)」を大切にする君津市であって欲しいと切に願う市民がいることを、どうか市政に伝えてください

- ・仮に使用料を徴収することになった場合には、キャッシュレス決済でその場で入金できるようにしてもらいたい。わざわざ金融機関の窓口が開いている時間に休みをとって入金するのは利用する側にとって負担。公民館にも集金事務が負担とならないようにしてもらわないとお互いに気持ちよく使えないし、関係が崩れていくおそれがある

〈原則無料の維持を求める意見〉(22件)

- ・公民館活動は自治体の運営が基本であり、自治体の責任で経費も負担してもらいたい。住民サービスの一環と思います
- ・木更津は有料ですが、君津では無料でありがたく利用しています。物価高で全てが値上がりし、公民館まで有料になるのは反対です。今こそ市民の負担を少なくすることが重要だと考えます。
- ・物価高のため、便乗値上げするような事は行政はすべきではないと思います
- ・公民館は、市民の皆様に無料で使用させて下さったらいいいと思います。皆様の体調も良くなりますし、健康にもつながり通院に少なくなり、病院代がかかりませんので、よろしくお願い致します
- ・公民館は全ての人が集える場として存在しています。避難所としても利用されています。費用は公の施設として負担して欲しいものです
- ・市税を徴収しているので、無料で貸し出すことが市民サービスの向上に寄与すると考えている。
- ・市民が使える広い場所として、無料で使える場所は必要だと思う
- ・無料が原則、但し社会教育活動以外での使用は有料とする。きちんとした仕分けが必要
- ・社会教育活動は国民の権利なので無料であるべき。公民館職員は公民館の意識が希薄。市役所職員と同等ではダメです
- ・社会教育とは…そもそも、公民館が出来た理由など、社教主事の方から何うまで知りませんでした。有料になることや利用しにくくなることで、利用者が減ることや足が遠のく方が多くなるとしたら…いろんな情報が飛び交う、この社会。何が本当なのか情報が多過ぎて分かりません。テレビ、新聞、ネットの情報…言っていることが違ったりして。市民が、自由に意見を述べ合い、学ぶ場所は、公共の場に残すことは大切だと思います。再び、私たちの国が間違わないように
- ・充実した地域生活を実現するために市民学習は必要で、公民館はそのための施設なので、公共インフラと同様にある程度公がそのための費用を支出するべきであるし、それが君津市の将来への投資となる。公民館利用者は市民のごく一部でしか無いという意見もあるが、市はその意義を明確にして、市民の学習活動がそこに関わる方々の生きがいや健康につながるだけでなく、実利的には医療費削減や子どもたちへの学習につながることで、長期的には地域づくり街づくりに役立っていくということを明確に位置付けるべきだと思う
- ・無料で使えれば、体調も良くなり、医療費もかからなくなる
- ・有料化になると、会の解散が増えると思います。より住み良い環境を目指しましょう
- ・税金払って、なぜ更に取りられなければいけないのですか。何のための公の施設なのですか
- ・施設・設備の維持補修に係る経費は、市が責任をもって負担すべき
- ・人口減少に伴い、有料化では利用者の減少も見込まれる。ひいては公民館の必要性も怪しくなるのでは？
- ・公民館は、気軽に利用できる身近な、生涯学習施設です。有料にしてしまうと、他の民間施設に移ってしまう懸念があります。経費削減のため、まず人件費の削減をするべきです。会計年度職員、委託職員の勤務時間数を減らして、短時間で効率的に勤務していただくことを期待します
- ・社会教育施設をより多くの方々にとって利用しやすいものとするためには、無料の原則が大事だと考えます。ただ一部の方だけが利用していると言う認識があると、受益者負担で、と言う話になると思いますので、利用者の方々の学習成果を、いかに地域社会に還元していくのかも併せて考えていかなければならないと思います
- ・管理費増で何もかも負担増は困ります。取りやすいところから取ろうとしているのでは？と疑いたくなります
- ・公民館利用料無料は君津に住んでいて良かった。そう考えていてくれ、市政で誇らしく思っています

- ・これまで無料で利用できているのは、高齢者団体としては、非常に有り難い。健康維持増進するために活動しているので、そういった面も考慮していただき、利用料の有料化等を検討していただくと有り難い
- ・税金が有効に使われていると1番身近に感じられるのが各サークル活動が無料で場所を借りられる事にあると思います。各サークル活動がそれにより活発な活動をし、市民の健康や芸術性が高まれば君津市は住みやすいと思い、移住される方も増えるのではないのでしょうか？

〈料金、開館時間、休館日についての意見〉(3件)

- ・活動している方が年配者が多いので、無料にしてほしいです。もっと若い人が活動できるように、土・日曜日に活動できる日があったらいいと思います
- ・平日夜間や休日に開いていないと、現役世代の利用がますます減ると思います。私自身、育児に専念していた子どもの乳幼児期に、公民館事業に救われた時期がありました。経費節減も大事かもしれませんが、「金にならないから」と真っ先に削られてしまう文化関連こそ、公共のため守ってほしいと思っています。経費節減も大事かもしれませんが、「金にならないから」と真っ先に削られてしまう文化関連こそ、公共のため守ってほしいと思っています
- ・有料にするなら 休祭日の開館を合わせて考慮して欲しい 毎月同じ周期で同じ回数のサークル活動を行いたいから

〈開館時間短縮、休館日の新設を可とする意見〉(2件)

- ・月曜日は、丸一日休みはどうですか？休憩もいいと思います
- ・2階は22時まで受け付け(留守番)がいるみたいですが、夜遅くに来訪する人は少ないと思います。その点見直したらいかがでしょうか

〈開館時間短縮、休館日の新設に反対とする意見〉(1件)

- ・休館日が増えたから、閉館時間が繰り上がったからという物理的な理由で、今まで行われていた取り組みが出来なくなるような変更は絶対に行うべきではない

〈開館時間、休館日についてその他意見〉(1件)

- ・こんなに遅くまで使用できると知らなかった。使っている人がどれだけいるのか？その必要性によると思う

〈その他の意見〉(34件)

- ・このアンケートは一部負担はやむを得ない方向に持っていつている、誘導しているように見えます
- ・このような場所があることに心から感謝しております
- ・いつもありがとうございます
- ・有料化に伴う職員の事務負担は？
- ・ゴミ箱がほしいです
- ・不必要な電気、水道はこまめに消す
- ・小糸公、周南公、古くなった建て替えの話をききますが、サークル・グループ活動も少なくなっているので、公民館もまとめてもいいと思います
- ・このアンケートの取り方は、「一部負担はやむを得ない」という方向(アンケート結果)に持って行こうと誘導しているように見えます
- ・小学生が遊べる時間、卓球ができる時間を増やして欲しい
- ・トイレ等の補修など必要とするものはできるだけ早く補修して欲しい
- ・人々のつながりが希薄になる現代、市行政としても、多くの人々が楽しく暮らしができるよう最大限努力していただきたい
- ・特になし。公民館職員の運営に信頼を置いている
- ・必要のない電気は消す
- ・全戸アンケートがフェアではないかと考えます
- ・夏休みなど、学校が休みの時に、気軽に使えるように、空き状況が分かりやすかったり、案内が

あると良いと思う。若い方が、公民館の認知度が低い

- ・公民館は市民サービス、教育の一環、公共事業として今後も取り組んで欲しい
- ・若い方々への宣伝が必要。部屋を貸すだけの施設にならないよう、お願いします
- ・このような市民アンケートをやる場合は、用紙を毎戸に届けるべきです
- ・早目に新しい公民館を作って頂きたいです
- ・地域の公民館は自習スペースが少なく狭い、図書室など一人座ると肩がぶつかる、管轄が違うと思いますがいつ行っても同じ本が置いてある、本館と入れ替えを定期的に行って欲しい。差のないように願いたい。上総交流センターの場合です
- ・現在足を運んでおりませんが、有効に利用したいとへ常々思っています。管理職員の方の負担を軽減出来る様にと 생각합니다
- ・公民館の建て替えは市長公約を守ることが非常に大切であり前提条件でこのアンケートに回答した
- ・子どもがバスを使ってスムーズに利用出来る体制を整えて欲しい。親が送迎する事が前提になっている事がおかしい
- ・地域交流の拠点としての役割として、学校施設などでも分担を図りながら活用していければよいのではないかと
- ・館で働く人の負担が大きい
- ・時代に沿った形にしていくべき
- ・昔と違って子ども会などが無くなり、サークル活動や青少年の育成活動がますます大事になってくると思います。地域活動が魅力的だと、若者の君津市への定着率も上がると思います。皆が自分の市に愛情を持てるように、これからはいろいろな活動が行なわれることを望みます
- ・団体だけでなく個人でも借りられると利用しやすい
- ・君津市民は行政依存型が多すぎる。近隣市や財政状況が当市と同レベルの他市との比較をもって啓蒙活動をして頂きたい
- ・公民館は市民の税金で運営されている社会施設なので、使っていない部屋があるのなら当日の申し込みでも利用できるようにするべきではないでしょうか。また、サークルの運営にはなるべく制限をかける事なく、その会のやり方を認めるべきだと考えます
- ・こわれているおもちゃを直す。新しいのにして欲しい
- ・こわれている貸し出し用おもちゃなどを治して欲しい
- ・これからも、グループが気持ち良く使用できる環境保全をお願いします
- ・公民館職員の方々の負担軽減は、公民館の質の高いサービス提供につながると考えます。公民館運営で可能な範囲で地域の方々のボランティアを幅広く活用したり、思いきった行事削減が必要と考えます

小糸公民館

1 基本方針

- (1) いつでも誰でも気軽に集い・学ぶことのできる場作りを推進する。
- (2) 地域住民の生活実態や意識をつかみ、課題に即した学習活動を展開する。
- (3) 各種団体、利用サークル等の活動支援・育成に努め、地域連帯意識の高揚と協同の輪づくりを行う。

2 令和7年度の成果と課題

【成果】

- ・「戦争・平和に関する地域学習」を重点取り組み分野に掲げ、年間を通して様々な方法で事業を展開した。具体的には、当館のタイル壁画や小糸地区内の学童疎開受け入れ箇所等の地域資源を題材に、文化祭での特別展示・ギャラリートークの実施、中学生を中心とした教育講演会の開催、学童疎開受け入れ先の实地散策を行った。これにより、地域住民の世代を問わず、戦争と平和への理解を深める一助とすることができた。
- ・サークル活動支援を目的に、サークル団体と公民館の共催でサークル体験会を実施した。この結果、会員年齢層の若返りや会員数増加につながり、当館のサークル数は微増傾向にある。次年度も継続的に取り組むことで、サークル活動の活性化を図る。

【課題】

予算縮小による事業見直しを図る中、市民サービス（子育て支援、高齢者の健康増進事業）の低下を最低限に抑えられるよう、公民館運営・事業計画を引き続き工夫する。

3 令和8年度の重点目標

- (1) 小糸公民館の民主的な運営体制づくりを進める。
- (2) 公民館だより「こいと」発行事業について、今後のあり方を検討する。
- (3) 家庭教育関連事業（家庭教育学級、プレイルーム事業）の実施により、全市的な子育て支援政策・活動支援に寄与する。特に今年度は、プレイルーム開館25周年事業に取り組む。
- (4) 青少年や高齢者等、幅広い世代を対象とする事業を展開する。
 - ・青少年を育む各種団体と連絡調整を図り、連携体制を強化する。
 - ・中高生世代の活躍の場づくりと活動支援を行う。
 - ・高齢者の健康・生きがい形成に寄与する事業を実施する。
- (5) 文化祭で小糸の歴史文化に関する題材を扱うことで、歴史文化の継承に寄与する。
- (6) 公民館利用サークル・各種団体の育成や活動を支援する。
- (7) 中央図書館小糸分室の環境を整備し、読書活動を推進する。

4 令和8年度の重点取組分野及び主な予定事業

重点取り組み「中高生世代の活躍の場づくりと活動支援」

公民館事業の様々な場面で、中高生が活躍できる場を体系的に設けることで、①中高生世代の居場所づくり ②地域を拠点とする多世代交流を図る。また、公民館事業での経験を通じて、中高生の小糸地区への愛着心を育む。

主な予定事業…子どもキャンプ（ジュニアリーダー育成）、夏休みゲーム大会（運営ボランティア）、中学生カフェ、20歳のつどい

5 令和8年度の事業計画

(1) 公民館運営審議会

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
1	小糸・清和地区公民館運営審議会	公民館事業の企画・実施、施設整備について総合的に調査審議すると共に住民の意見を反映する。 ◇年間4回の実施 ◇館長の諮問に対する答申	5月～3月 4回	公運審委員 8名	清和地区と開催 事務局 清和公民館

(2) コミュニティ活性化事業

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
2	第55回小糸地区文化祭	「集う楽しみ 学ぶ喜び つながる小糸」をテーマに、地区内の教育・文化・産業等の成果を発表・展示し地域住民の交流の場とする。 ◇特別企画（予定） 畝山遺跡に関する展示・講演会 ※昭和女子大学歴史文化学科による協力。	11月 14日（土） 15日（日）	サークル 団体・機関、地域住民	実行委員会を設置
3	公民館だより「こいと」発行	公民館活動や地域活動等の周知を図るために、公民館だよりを発行し、地域の情報発信基地としての充実を図る。	年3回 6、10、2月 発行予定	地区全世帯 各機関など	編集委員5名
4	利用者懇談会	公民館利用団体・サークル相互の交流や公民館利用に関する理解を深めるとともに、公民館活動の発展を図る。	4月 21日（火）	小糸公民館定期利用サークル・団体	
5	利用者移動研修	◇利用者懇談会 4月21日（火） ◇利用者美化活動 5月26日（火） 10月30日（金）	11月 26日（木）		

(3) 青少年教育事業

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
6	子どもキャンプ	自然の中での共同生活を通して、異年齢集団での仲間づくりや、地域の大人（青少年相談員）との交流を図る。 ◇会場：鴨川青少年自然の家	7月 11日（土） 12日（日） 6月27日 事前研修	小学校 4～6年生 中学校 1～2年生 25名程度	小糸地区青少年相談員と共催
7	チャレンジスクール	体験活動に挑戦し、参加者同士が交流することで協調性を養う機会とする。 ◇移動教室 ◇調理実習 ◇竹細工や陶芸などの工作体験 ※上記他、清和地区児童との交流会を予定。	9月～3月 5回	小学校 3～6年生 25名程度	

8	小糸親子教室	親子(家族)活動を通して、お互いの立場を理解し合う。また地域の家族同士が交流する機会とする。 ◇スポーツレクリエーション ◇工作、調理体験 ◇バス移動教室 ほか	6月～3月 5回	小学生とその保護者 15 家族程度	同実施 (一部、小糸婦人会(体験教室)と合)
9	教育講演会	次世代を担う子どもを健やかに育む人間関係作りを支える団体、機関等の連携を深める場とする。	12月9日 (水)	周東中学校生徒及び一般市民	清和地区青少年健全育成連絡協議会と共催
10	20歳のつどい	20歳の節目となる門出を祝い励ます行事を通じて、成人を迎えた自覚を持つことのできる機会や、地域住民との交流を深める機会を提供し、青年教育の推進、地域の活性化を図る。 ※R7年(R6年度)より、清和地区と合同開催。	式典 令和9年 1月10日 (日)	周東中学校区の対象者	対象者を中心に 実行委員会を組織

(4) 課題解決学習推進事業

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
11	小糸家庭教育学級	子どもを健やかに育てる知恵や工夫について継続的に学び、主体的に活動する土台作りを進めることで、より良い人間関係作りと地域作りを目指す。 ◇レクリエーション ◇おしゃべりティータイム (子育てに関する情報交換会) ◇手芸やスポーツなどの体験活動 ほか	6月～2月 5～6回	乳幼児・小学生を持つ保護者 20名程度	一部、地域子育て支援拠点事業と共催実施
12	地域子育て支援拠点事業 (プレイルーム)	子育て支援を進めるため、プレイルームの効果的な利用と運営について利用者等関係者と協議し、室内等の整備を行う。また子育て中の保護者や子どもを対象に、季節に応じた事業を企画・運営する。 ◇親子でにこにこ青空ひろば ◇Let's Play 事業(年2回程度) ◇ボードゲーム大会 ◇文化祭子ども実行委員会 ◇中高生の子どもを持つ保護者向け事業		乳幼児と保護者・一般・児童	

13	高齢者学級 いきいき学級	いつまでも健康で生き生きと過ごせるよう、生活・社会・趣味・健康等に関する活動を行う。 ◇軽スポーツ体験※ ◇救急救命講習（心肺蘇生の方法等） ◇体中から元気にいきいき血管講座 ◇調理実習（免疫力向上レシピ） ◇ヨガ体験	7月～2月 6回程度	65歳以上 30名程度	※軽スポーツ体験は君津市 体育協会小糸支部と共催
----	-----------------	--	---------------	----------------	-----------------------------

（５）その他

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
14	各種団体サークル活動の支援	各団体の自主的運営を援助し、相互の交流を図る。	通年	各種団体 サークル	
	①青少年健全育成活動	小糸青少年健全育成協議会の事務局を担う。 ◇相撲集会 10月7日（水） ◇標語及びフォトコンテスト 夏休み～文化祭 ◇教育講演会 12月9日（水）	通年		
	②小糸婦人会	小糸婦人会の活動を支援する。 ◇総会 3月28日（土） ◇支部長会議 4月19日（日） ◇新春のつどい 令和9年1月24日	随時	小糸婦人会 会員	
	③小糸地区社会福祉協議会	小糸地区社会福祉協議会の理事を務める。 ◇総会 ◇敬老会 10月18日（日）	随時		
	④サークル活動の支援	「サークル体験会」を実施し、サークル会員の増加による活動活性化を目指す。 令和6～7年度に主催事業として実施してきた「こいとまちあるき」の取り組みを発展させ、ウォーキングサークル化を図る。	7月中 3月中	一般成人	
15	読書推進活動	新刊図書の購入・書架の整理等を通して図書利用の拡大に努め、文化活動の活性化を図る。	通年	地域住民	

令和8年度事業予算概要

小 糸 公 民 館

(単位：千円)

予算科目	事業名	予算名	事業費	昨年度比	財源内訳
社会教育費	第55回小糸地区文化祭	コミュニティ 活性化事業	18	-152	一般財源
	公民館だより「こいと」発行事業		127		
	サークル活動支援事業 (こいとまちあるき等)		6		
	子どもキャンプ	青少年教育事業	2	-23	一般財源
	小糸親子教室		14		
	チャレンジスクール		14		
	20歳のつどい		5		
	小糸家庭教育学級	課題解決学習 推進事業	5	-171	一般財源
	高齢者学級 (いきいき学級)		5		
	プレイルーム関係事業	地域子育て 支援拠点事業	334	-30	一般財源・国 庫補助金・県 補助金(生涯 学習文化課予 算)
	公民館の管理運営に関する事業	公民館管理運営事業	495	-94	一般財源 ・その他
合 計			1,025	-470	

清和公民館

1 基本方針

- (1) 自ら考え、仲間と行動する心豊かな人づくり（育ちあい）をとおして明るく活気のある住みよい地域づくりに貢献する。
- (2) 住民の自主的学習、文化スポーツ活動の拠点としての役割を高め、地域文化の継承発展に努める。
- (3) 住民が主体となった地域づくりや住民自治の充実に向け、暮らしに即した公民館活動を積極的に展開する。

2 令和7年度の成果と課題

【成果】

- ・主催事業や各種活動でできたつながりから新たな団体が生まれ、新規団体による「地区文化祭」「秋まつり」「ふもとの茶屋」等への参加が増加したほか、昨年度実施の「じぶん時間を楽しむ講座」「3Dプリンタ入門講座」からも新たなサークルが誕生し、地域の関係人口の増加や地域の活性化に寄与することができた。
- ・フレイル予防等高齢者特有の課題に関する講座のほか、多世代交流の機会を多く設けることで、シニア世代の活躍の場をつくることができた。

【課題】

- ・公民館事業と市民センター、清和こども園、コミュニティ清和等地域団体による活動が有機的に結びつき、成果につながるような事業のあり方を検討し、相互のコミュニケーションの機会を意識的につくりながら進めていく必要がある。
- ・予算や職員数の削減の中で、どこに焦点を絞って取り組むべきか、関連地域団体とも協議しながら再度検討が必要。

3 令和8年度重点目標

- (1) 「人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点」となるための基盤づくり
 - ①施設の利用方法の周知や体験会の実施をとおし、新たな施設の積極的利活用の促進を図る。
 - ②複合施設であることを活かした取組や相互の連携を積極的に進める。
- (2) 地域の人たちがつながる機会や場の充実化
 - ①サロン形式や多世代交流の機会の充実化など地域の方が気軽に集える場を創出し、生活上の課題を解決する支え合いの関係づくりを進める。

4 令和8年度の重点取組分野及び主な予定事業

①「地域活性化・にぎわい創出」

清和地区は少子高齢化率が著しい地域であり、人口減少に加え、地域活動の担い手不足や地域の衰退・縮小が課題となっているため、「地域活性化」や「にぎわい創出」につながる取り組みの充実を目指す。

＊主な予定事業：地域団体の伴走支援や連携した取組

②「高齢者のウェルビーイング」

清和地区の人口の大半を占めるシニア世代の課題についての学びやシニア世代が活躍できる機会づくりに努め、年をとっても豊かに生きられる地域環境の醸成を図る。

＊主な予定事業：高齢者いきがい支援事業

5 令和8年度事業計画

(1) 公民館運営審議会

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
1	小糸・清和地区公民館運営審議会	公民館事業の企画・実施、施設整備について総合的に調査審議すると共に住民の意見を反映する。 ◇年間4回の実施 ◇館長の諮問に対する答申	5月～3月 4回	公運審委員 8名	

(2) コミュニティ活性化事業

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
2	第54回清和地区文化祭	地域住民の学習・文化活動の発表・交流・発展の場づくりを目指し、サークル団体の作品や、機関の活動紹介展示を行う。	令和8年 11月7日(土) ～8日(日)	サークル 団体・機関 地区住民	
3	公民館だより「館報せいわ」発行	地域の情報紙として、意見交換の場、公民館活動等の掲載を通して、地域の動き、人々の暮らしをありのままに伝えると共に地域を見つめ直し、前進させる1つの原動力にしていく。	年間4回	地区全世帯 各機関など	編集委員による発行
4	NPO法人いきいき清和主催「体験せいわ学」	清和地区の特色を市内外へ発信する事業を行うことで、交流人口の増加、地域のにぎわい創出、産業・観光面からの地域の活性化を目指す。	年間14回 共催実施	小学生以上	
5	サークル・地域団体・関連機関との連携・支援	NPO法人いきいき清和やコミュニティ清和、清和地区体育協会など、地域内の各種団体との連携を図ることで、地域の活性化とコミュニティの維持に寄与する。 【NPO法人いきいき清和、コミュニティ清和、清和地区体育協会、青少年相談員、清和地区社会福祉協議会、無形民俗文化財保存会、SCP創り隊、各サークルほか】	通年	サークル 団体	
6	利用者交流会	・利用者相互の交流と連携を深める。 ・公民館についての理解を深め、公民館活動の発展を図るために、意見交換会等を実施する。	◇交流会	サークル 団体	
7	利用者説明会 意見交換会	◇説明会 ◇館内外美化活動	◇説明会 1月予定 ◇館内外美化活動 6月18日(木)		

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
8	青少年 健全育成活動	青少年相談員・PTA学校関係者・民生児童委員等を始め、シニアクラブ等区内関係団体機関・清和地区自治会連絡協議会等の連携を図り、地域の子どもを支える体制づくりに寄与する。	通年	機関・団体 地区住民	

(3) 青少年教育事業

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
9	子ども キャンプ	地域の魅力を活かした体験を共有し、地域の異年齢交流を進める。 【会場：清和公民館】	7月下旬頃	小中学生 20名程度	共催 青少年相談員
10	新春 ちびっこ大会	昔から伝わるお正月の遊びを伝承する機会を持つと同時に、集団による遊びの楽しさを味わい、仲間の輪を広げる場とする。 ◇君津ふるさとかるた・新春運試し大会・凧あげ・こま回し等	令和9年 1月上旬	地区内の 子ども	青少年相談員 社会福祉協議会 民生児童委員共催
11	20歳のつどい	20歳の節目となる門出を祝い励ます行事を通じて、大人としての自覚を持つことのできる機会や、地域住民との交流を深める機会を提供し、青年教育の推進、地域の活性化を図る。	式典 令和9年 1月10日(日)	周東中学校区 の対象者	対象者を中心に 実行委員会を組織

(4) 課題解決学習推進事業

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
12	家庭生活支援 事業 おやこびと 広場	多世代交流をテーマとした規事業として実施する。 たき火を囲みながら地域の様々な年代との交流を行い、地域の人間関係の醸成を図る。	6月～3月 1回程度	清和地区に 関係する全 年齢の方を 対象とする	
13	高齢者いきが い支援事業	地域の高齢者を中心とした集いの機会を設け、地域での支え合いの関係づくりを進めることで、高齢者の孤立を防ぎ、生きがいある生活を目指す。	6月～3月 通年	60歳以上	

(5) その他

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
14	清和地域活性化センター事業	清和地域の抱える課題に対応し、持続可能な地域づくりを行う。	通年	地区内外住民・関係団体	
15	展示活動	主催事業報告・館報・地域の情報等を掲示する。	通年	サークル団体	
16	施設の維持管理	職員や利用者の創意工夫を活かし、利用環境の維持向上に努める。必要な備品を購入し、機能性を高める。	通年	施設	
17	図書館活動	新刊図書の購入やリクエストに対処し、中央図書館清和分室としての役割を果たす。	通年	地区住民	

令和 8 年度事業予算概要

清 和 公 民 館

(単位：千円)

予算科目	事業名	予算名	事業費	昨年度比	財源内訳
社会教育費	公民館運営審議会	公民館運営審議会関係費	317	21	一般財源
	公民館だより発行事業 (年 4 回発行)	コミュニティ活性化事業	159	-146	一般財源
	第 5 4 回清和地区文化祭		9		
	体験せいわ学		0		
	利用者説明会・交流会		2		
	子どもキャンプ	青少年教育事業	17	-11	一般財源
	20 歳のつどい		11		
	家庭生活支援事業 ・おやこびと広場	課題解決学習推進事業	6	-52	一般財源
	高齢者いきがい支援事業 ・出前型サロン ・講演会 ほか		6		
	公民館の管理運営に関する事業	公民館管理運営事業	201	-39	一般財源 ・その他
合 計			728	-227	